

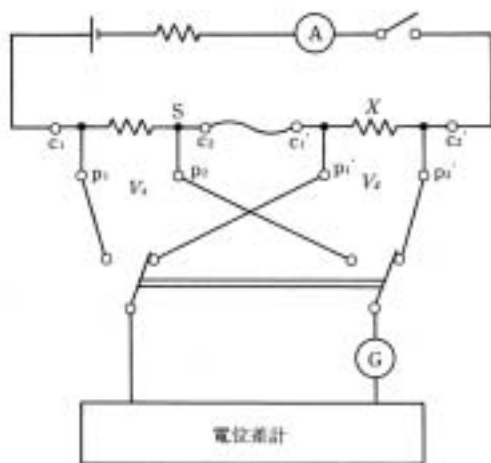
高性能抵抗計

高性能温度計 SP-2000 の技術を更に改良、発展させ、抵抗計測範囲を 0.2 ~ 200k に拡大する技術開発に 2003 年 3 月に成功した。(因みに、SP-2000 の抵抗計測範囲は 98 ~ 200) 本体内に 6 個の標準抵抗(1, 10, 100, 1k, 10k, 100k)を持ち、自動レンジ切替機能により被測定抵抗に対する適切な標準抵抗を自動判定、制御を行う。



研究開発用試作機一号

SP-2000 同様、同時に 4 つの抵抗器測定が可能。また 16 点まで増設可能。
研究開発の目標として数 ppm の精度



電位差計四端子抵抗測定法の原理図
(菅野允先生著作『精密電機計測』より抜粋)

電位差計四端子抵抗測定法
どの抵抗器も完全な四端子抵抗器として測定されるので、リード線の影響を完全に除かれる利点を持つ。本高性能抵抗計は標準抵抗と被測定抵抗に生じる電位差を高速で切替えて測定するため、切替の間に生じる僅かな電流の変化の影響を受け難い特長を有する。